

関連団体資料(団体概要と活動報告)

提出日	2026年2月24日	記入者	菊地知男	2025年度報告 (関連団体規程第4条)			
団体名称	ハンドボール部OB会神楽坂会			創立	1976	年から	
代表者	菊地知男	関連団体役職	会長	mail			
	理 学部	応用化学	学科	学科	1979	年 3月	卒業
事務局	池田照章	関連団体役職	事務局長	mail			
	理工 学部	建築	学科	学科	西暦1997	年 3月	卒業
会員	370 名	会員構成	ハンドボール部OBOG				
理窓会会費 納入者	有志 名	内訳 例. 役員等	会長、副会長等				
執行部	名称 例. 役員会	代表理事会	2	回/年	定期総会	毎年3月	年ごと 不定期 無
	執行部構成 例. 会長、副会長等	会長、副会長、代表理事、理事					
会費等	6,000	円/年					
会報等	1	回/年					
備考							
団体活動 報告	(基本方針) 本会は生涯スポーツ＝ハンドボールをモットーに会員相互の親睦、融和をはかるとともに、現役チームを監督(OB)派遣を含めた様々な面でサポートし、チーム力の向上並びに部員の人間的な成長を図るべく、その育成に努めることを基本方針とする。						
	(2025年度活動状況) ①20代～70代のメンバーによる各年代5チームが社会人リーグ、全国・海外マスターズ大会に参加 ②その中でも最年長の神楽坂シニアは滋賀県で60歳以上の大会に参加、大健闘 ③若手の「神楽坂会」と30代以上の「神楽坂メディオ」は東京都社会人リーグで活動 ④混成チームの「Kagurazaka」は東京代表として関東大会を勝ち抜き、全国大会のジャパンオープンでベスト8 Kagurazakaは理科大OBが少数となったのでOB会所轄から外れることになった ⑤OBで現役チーム監督の木村智氏がナショナルチームのチームマネージャーに就任 ⑥顧問兼コーチである市村志朗教授が日本協会のハイパフォーマンス・アシスタント・ディレクターに就任、アジア選手権で日本チームの団長となった ⑦3年生部員向け就職情報説明会を6月と12月に開催 ⑧学生とOBによる合同練習会を開催 ⑨ゴルフコンペ大会を開催 ⑩春秋季リーグにおいて学生チームの応援 ⑪高校ハンドボール交流会(第9回渡邊カップ)を開催 ⑫神楽坂会会報の刊行(3月) ⑬次期会長の決定						
	(2026年度活動計画) ①神楽坂会に所属する4チーム(神楽坂会、神楽坂メディオ、神楽坂フェニックス、神楽坂シニア)が東京都社会人リーグ、全国マスターズ大会と東京・横浜・北海道での各マスターズ大会に出場 ②学生チーム・OBチームの合同練習会を開催 ③神楽坂会会報の発刊(3月) ④高校ハンドボール交流会(第10回渡邊カップ)の開催 ⑤現役部員向け就職情報説明会の開催 ⑥ゴルフコンペ大会の開催 ⑦卒業生間の親睦を図る計画を検討中 ⑧その他						